

Youth Manna

マルコ1:35

さて、イエスは朝早く、まだ暗いうちに起きて寂しいところに出かけて行き、そこで祈っておられた。

2023/9/25(月)

IIコリント13章

手紙の最後で、パウロは訪問の目的を改めて明らかにしているね。それは自分のためではなく、教会のためだった。

愛を持って人と関わる時、優しい言葉だけでなく、時には厳しい言葉も必要となる時がある。みんなはどんなことが思い当たることかな？教会には君の信仰の成長のために関わってくれる人たちがいるし、神様も、父なる神として私たちを訓練してくださる方だよ。今神様はどの部分で君を成長させようとしているだろうか？

自分が本当にイエス様を愛している者として生きているか、自分を吟味しよう(5)。そして、教会の建て上げのために、自分には何ができるか考えてみよう。

2023/9/26(火)

ヨエル1章

自分の力の及ばないような、困難に直面したことはあるだろうか？

ヨエルの時代に起こったとされるイナゴの被害は大変なものだった。現代と違い、目の前から食物が奪われたなら、すぐその先には飢えによる死が待ち構えている。ヨエルは「主に向かって叫び求めよ」と呼びかける。

●悲しみや痛みに対して、いつもどんな対処をしているかな？誰かに相談する？それとも一人で抱え込む？

●ヨエルの呼びかけのように、心にあることを率直に神様に祈ってみよう！

2023/9/27(水)

ヨエル2:1-17

旧約聖書中、主の日とは主の支配が及ぶ日のことであり、主なる神に背を向けるものたちが、その罪に気づき、主に立ち返るようになる。預言者ヨエルは、イナゴの大災害による危機を、将来くる主の日の警告と重ねて語りかけている。

主がその権威と正義をもってこの地を裁かれる日、人は自分の知恵、力、計画でその前に立ち向かうことはできない。私たちはただ主なる神のあわれみにすがることしかできないのである。主は「わたしのもとに帰れ」(12)と語られる。悔い改めとは、自分の高ぶりに気づき、へりくだって神の御前に出ることからはじまる。

祈り：神様、あなたはあわれみ深く、恵み豊かであることを感謝します。もし私が悔い改める必要があるのなら、それを示してください。また、へりくだって悔い改めることができますように。

2023/9/28(木)

ヨエル2:18-32

18v.「主はご自分の地をねたむほど愛し、ご自分の民を深くあわれまれた。」

背を向けて歩む民に対して神様からのさばきがあるのは、滅ぼすためではなく、立ち返ることを望んでいるからである。

21-26vでは、恐るなと呼びかけ、心から悔い改めるなら、あわれみをもって神様は答えてくださり、回復を約束されている。

信仰を毎日の生活にできているだろうか？

神様と共に歩むことができているだろうか？

神様と共に歩む選りを選びをしよう！！

2023/9/29(金)

ヨエル3章

●4-8vを読むと、神の民を攻撃するものに対して、神様は何をすると書いてあるかな？

●自分に重ねて考えてみよう。神様がきみに対しても同じく語っている。どう感じる？

●ヨエルは「主こそ神」という意味だ。困った時、焦る時、きみが真っ先に頼るのは何だろう。神様を一番にしていこう。

2023/9/30(土)

詩篇22章

今日の最初のところは、イエス様が十字架の上で祈られたことが先取りして語られている。

神様から離れてしまうこと、神様との親しい関係が切られてしまうことの辛さを私たちは本当に知っているか、考えてみよう。

私たちは罪人で、本当なら神様との関係はなおせないはずだった。でも、イエス様の十字架によって赦しと回復が与えられたね。

ダビデの叫びが聞かれた時、彼は神様を賛美し、「地の果ての全ての」人が神様のところへ帰ってくるよう祈った。私たちも神様との回復された関係を感じながら、その福音が全ての人へ届くよう祈っていこう！

2023/10/1(日)

詩篇23章

●ダビデは神様が自分にとってどんな方と言っているかな？また、具体的に自分にどういうことをしてくださる方と告白しているだろうか？

●今日の箇所、神様が自分に語ってくださっていると感じるのはどの節のみことばだろうか？

●神様が今日の箇所と同じように自分にもしてくださる方と信じよう！君を導いてくださる神様に心を開いて祈ろう！